

教育施設情報

施設名：浜松医科大学医学部附属病院

施設基本情報 ※施設情報について、各施設への直接のお問合せはお控えください。

〒431-3192 静岡県浜松市中央区半田山1丁目20-1

URL：<https://www.hama-med.ac.jp/hos/>

診療科長/指導責任者

コース	診療科長	指導責任者
胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	竹内 裕也	竹内 裕也
腹腔鏡/ロボット支援胃切除術コース	竹内 裕也	竹内 裕也
高難度膵・肝切除術コース	森田 剛文	森田 剛文
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	森田 剛文	森田 剛文
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	阪田 麻裕	阪田 麻裕

対応するプラン（コース/プログラム）

- 胸腔鏡下/ロボット支援食道切除術：超短期間型、短期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援胃切除術：超短期間型、短期間型
- 高難度膵・肝切除術：超短期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術：超短期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術：超短期間型

各コースごとの年間手術件数

胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	50	件
腹腔鏡/ロボット支援胃切除術コース	60	件
高難度膵・肝切除術コース	30	件
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	20	件
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術 コース	120	件

対応するプランごとの応募要件

コース	プログラム	応募要件
胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	超短期	外科専門医を取得済である。消化器外科専門医を取得予定または取得済である。真面目に研修を行うことができる。
	短期	

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡/ロボット支援胃切除術コース	超短期	外科専門医を取得済である。消化器外科専門医を取得予定または取得済である。真面目に研修を行うことができる。
	短期	

ス		
コース	プログラム	応募要件
高難度膵・肝切除術コース	超短期	外科専門医を取得済である。消化器外科専門医を取得予定である。真面目に研修を行うことができる。

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	超短期	外科専門医を取得済である。消化器外科専門医を取得予定である。真面目に研修を行うことができる。

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	超短期	外科専門医を取得済である。消化器外科専門医を取得予定である。真面目に研修を行うことができる。

対応するプランごとの到達目標

コース	プログラム	到達目標
胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	超短期	術前の準備(体位や手術機器の設定)、術式や手術手技の工夫について理解する。(目標経験症例数:3例)
	短期	術前の準備(体位や手術機器の設定)、術式や手術手技の工夫、手術進行を理解し、適切な視野展開ができる。(目標経験症例数:4例)

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡/ロボット支援胃切除術コース	超短期	術前の準備(体位や手術機器の設定)、術式や手術手技の工夫について理解する。(目標経験症例数:3例)
	短期	術前の準備(体位や手術機器の設定)、術式や手術手技の工夫、手術進行を理解し、適切な視野展開ができる。(目標経験症例数:5例)

コース	プログラム	到達目標
高難度膵・肝切除術コース	超短期	術前の準備(体位や手術機器の設定)、術式や手術手技の工夫について理解する。(目標経験症例数:3例)

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	超短期	術前の準備(体位や手術機器の設定)、術式や手術手技の工夫について理解する。(目標経験症例数:3例)

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	超短期	術前の準備(体位や手術機器の設定)、術式や手術手技の工夫について理解する。(目標経験症例数:3例)

給与（中期間型プログラムおよび、長期間型プログラム）

- （中期間型プログラム、長期間型プログラムの対応がないため）給与なし
-

福利厚生

- 住宅手当/社宅：（中期間型プログラム、長期間型プログラムの対応がないため）なし
 - 院内保育園/提携保育園：
 - ・浜松市に住民票がないと浜松市の認可保育園は利用不可
 - ・浜松市に住民票がない場合、認可外保育園などを紹介することは可能（入園できる保証はない）
-

施設の特徴：

- ✓ 手術に多く参加することができる。
- ✓ 幅広い症例を経験できる。
- ✓ ロボット支援手術を積極的に取り入れている。
- ✓ 力量や修練期間に合わせて修練目標・プランの考慮が可能。
- ✓ 他診療科との連携が強い。

施設からの一言： 患者さんに寄り添い、地域と世界への貢献をめざして日々診療にあたっています。浜松医科大学外科周術期管理チーム（HOPE）や当科の働き方改革の取り組みも体感いただきながら、腹腔鏡・ロボット支援手術の術前カンファレンスから手術手技、術後管理までご覧いただけます。手術見学をご希望の先生は、どうぞお気軽にお申込みください。

浜松医科大学外科学第二講座オリジナル HP <https://www.hama-surg2.jp/>